

平成21年度 保育所子育て相談推進セミナー実施要綱

東京開催

1. 目的

社会の変動や核家族化の進行等により育児に悩む保護者が急増し、保育所の持つ子育てのノウハウを活用した子育て支援と地域支援が期待されています。

このような子育て支援の社会的要請に対応するために、保育所における子育て相談・助言に関する研修を行い、従来のいわゆる「保育に欠ける」子どもの家庭のみならず、専業主婦や家庭を含め、広く地域にも視野を広げた子育て相談に対応出来る保育者としてその資質の向上を図ることを目的とします。

2. 主催

社会福祉法人 日本保育協会

3. 共催

日本保育園保健協議会

4. 後援

厚生労働省、東京都、日本医師会、東京都医師会、日本小児科学会、日本小児保健協会、日本小児科医会、東京小児科医会、全国保育園保健師看護師連絡会（申請中）

5. 対象及び人員

子育て相談を実施、あるいは実施予定の保育所の所長、保育士、嘱託医、保健師、看護師、栄養士、調理員等全職種を対象とし、先着順に300名以内とします。

6. 期日及び場所

[期 日] 平成22年2月18日(木)・19日(金)の2日間

[場 所] 日本薬学会・長井記念ホール

東京都渋谷区渋谷2丁目12番15号

電話：03-3406-3326

7. 研修内容

主な研修内容は、次のとおりとします。

【主題】 子育てが苦手な親支援のカギを見つけよう

(1) 講演	講師
<p>I. 子育ての苦手な親支援のために ー発達の見通しと幅があることをつたえようー</p> <p>子どもの育ちがわからないという親が増えている。発達の筋道を整理しながら、乳児期から幼児期までの発達の目安を再確認するとともに、発達には幅があることを理解し、それを親に教えてあげよう。そして親として子どもの育ちに何が出来るか、子育てが苦手な親支援のカギを伝授します。</p>	<p>慶応大学医学部専任講師 渡辺 久子</p>
<p>II. 乳幼児食の基本を学ぶ ー離乳から食育までー</p> <p>母乳と育児用ミルクの違い、離乳の基本から乳幼児の食事を通した人間形成まで、乳幼児期の食事の大切なポイントを学ぶ。</p>	<p>(社福) 豊中愛和会 理事長 根岸 宏邦</p>
(2) シンポジウム	役割者
<p>気になる子どもの対応 ー専門機関にどうつなげるかー</p> <p>気になる子どもが増えている。集団で生活する保育所ならではの気づきだが、気になる子どもを専門機関につなぐためには、どのようにその様子を伝えたらいいのだろうか。乳幼児健診で行われる精神・運動発達のチェックや記録の取り方を学び、専門機関への橋渡しの方法を考える。</p>	<p>Rabbit Developmental Research 代表、国立成育医療センター臨床アドバイザー 平岩 幹男 横浜市・きらら保育園園長 森田 倫代 全国保育園保健師看護師連絡会 副会長 宮崎 博子</p>
(3) 分科会	講師
<p>第1分科会 コーチングコミュニケーションを身につけよう</p> <p>人材育成のコミュニケーション技術として注目されている「コーチング」。子育てに悩む保護者への助言や子どものやる気を引き出す手法として使えないだろうか。カウンセリングとは一味違う「コーチング」技術を学び、子育て支援に活用してみよう。</p>	<p>Happy Mommy プロデューサー 山崎 洋実</p>

(3) 分科会	講 師
<p>第2分科会 むずかしい保護者との対応を考える</p> <p>保護者との対応で悩む保育者が増えている。時にはコミュニケーションが成り立たないような関係に陥るケースもある。モンスターペアレント化する以前に、打つ手はないだろうか。また、問題化した場合には、どのような対応を取るべきか。保護者とのよりよい人間関係を作るためのヒントを学ぶ。</p>	<p>聖マリアンナ医科大学 非常勤講師・臨床心理士 岩倉 拓</p>
<p>第3分科会 年齢別のおそびを考える - スキンシップからおもちゃの与え方まで -</p> <p>スキンシップを中心にした親子遊びから、子どもの月齢・年齢別のおもちゃの選び方・遊び方まで、精神発達、運動発達を促すあそびの意義と方法を考える。</p>	<p>芸術教育研究所所長・ 東京おもちゃ美術館館長 多田 千尋</p>
<p>第4分科会 子育て支援の役割 - よりよい育児支援の場づくり -</p> <p>家庭で子育てをしている母親にとって、子ども達と一緒に遊んだり、母親同士の育児談義の場となる子育てサロンは、自分の子どもの発育・発達状態を確認したり子育ての不安を解消するとともに、育児の反省や刺激を受ける貴重な機会となる。こどもの城小児保健部が開催している「赤ちゃんサロン」をモデルに、子育て支援の意義と、よりよい場づくりの工夫を学ぶ。</p>	<p>こどもの城小児保健部 保健師 宮沢 純子</p>

8. 費用

- (1) 参加費は、6,000円とします。
- (2) 通修参加とし、交通費は参加者負担とします。宿泊を希望する方には、「11. 宿泊等のご案内」によりトップツアー株式会社新宿支店が宿舎を斡旋します。

別紙

平成21年度 保育所子育て相談推進セミナー申込書

東京開催

標記のセミナーに下記のとおり申し込みます。

受付番号
No.

申込日 平成 年 月 日

項目	参加者名 (フリガナ)	男・女 (○印のこと)
勤務先名		
所在地	〒 電話 FAX	
職名		
参加票を受け取る住所	〒	
希望分科会	1・2・3・4 (第1希望に◎ 第2希望に○印のこと) ※分科会の決定は先着順とさせていただきます。会場の収容席数により、必ずしもご希望にそえない場合がございますのであらかじめご了承下さい。	

項目	内容	経費
参加費	¥6,000	¥6,000
宿泊等 (○印のこと)	1. 宿泊を希望する ご希望のホテル、お部屋のタイプ [] の申込記号をご記入下さい。 宿泊日 ・2/17 (前泊) ・2/18 (当日) ・2/19 (後泊)	¥
	2. 宿泊は希望しない	合計金額 ¥

* 宿泊等についてご希望 (部屋のタイプ、ツインの場合の同室希望者、JR券、航空券等) があれば、ご記入ください。

9. 申 込

別紙の所定様式により、平成22年1月8日（金）までに、FAXもしくは郵送（必着）にて次記に申し込むものとします。

〒160-0023 東京都新宿区西新宿1丁目20番2号 ホウライビル4階

トップツアー株式会社新宿支店

保育所子育て相談推進セミナー事務局

（担当者：黒田／友部／西村又は営業6課員）

電話：03-3340-0600（代） FAX：03-3340-0628

10. 振 込 先

経費の振込は、参加申込書到着次第、トップツアーより参加票とともに所定の振込用紙をお送りいたしますので、その用紙で平成22年1月15日（金）までに振込んでください。但し、口座番号及び名称は下記のとおりです。

【口座番号】 00140-9-601395

【名 称】 トップツアー株式会社 新宿支店

平成21年度 保育所子育て相談推進セミナー日程表

時間	9	10	11	12	13	14	15	16	17
日割		30	30	30	10 30	30	30	40	30
第1日 2月18日 (木)				受付	開 会 式	講演Ⅰ	シンポジウム		
第2日 2月19日 (金)	講演Ⅱ		休憩	分科会（4分科会）					

11. 宿泊等のご案内

宿泊をご希望の方は別紙申込書にご記入のうえ、トップツアー新宿支店 担当者：黒田（不在時は営業6課）までお申し込みください。ご利用いただく宿舎は次のホテルです。

日付	ホテル名	申込記号	宿泊料金（1人）	備 考
2月18日	渋谷エクセルホテル東急	ア	シングル 22,500円	会場より徒歩12分
		イ	ツイン 16,500円	
2月18日	渋谷東急イン	ウ	シングル 17,000円	会場より徒歩12分
		エ	ツイン 13,500円	
2月18日	ホテルフロラシオン青山	オ	シングル 13,500円	会場より徒歩12分
		カ	ツイン 11,500円	

(1) 宿泊料金には、朝食・税金・サービス料が含まれています。

前泊（2月17日）及び後泊（2月19日）についても承ります。

また、上記以外のホテルご希望の方は希望ホテル名をお書き下さい。

(2) お申し込み受付は、平成22年1月8日（金）までに別紙の所定様式によりお申し込みをされ、平成22年1月15日（金）までに所定の経費が振込まれた方とさせていただきます。